

家庭クラブ通信

7月号

発行／愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ



① 家庭クラブ東予支部研究協議会

6月19日（木）、新居浜南高校で家庭クラブ東予支部研究協議会が行われ、本校から3名の家庭クラブ委員が参加しました。この会は東予地区の各校の家庭クラブ員の代表者が集まる会です。

西条農業高校の家庭クラブ活動発表を聞いた後、「東予地区の高校生の未来を守る減災教育～これまでの防災を“減災”の視点から見直そう～」をテーマに防災士の方から地震を想定した自分の身を守る方法を教えていただき、どこでもゆれ体験マット「YURETA（ユレタ）」を使った体験を行いました。研究協議では、家庭クラブ活動参加促進のためのアイデアや地域との結びつきのある取り組みについて活発な話し合いが行われ、有意義な会となりました。



這わないと動けない震度6強～7の揺れを体験



今日の“気づき”を行動に変えよう

★東予支部研究協議会に参加して★

- ・研修会の中で、地震が起きたらどう行動するか実際に動いてみたが、急に行動することができなくて、戸惑ってしまった。「ユレタ」の体験では、揺らす側の体験しかできなくて残念だったが、逃げる際の動きなどを知ることができてよかった。研究協議では、自分では思いつかないようなアイデアを他校の人から聞くことができた。改めてもっと川高での家庭クラブ活動を頑張りたいと思った。
- ・研修会では、防災について改めて学ぶことができた。これからの生活に役立てていきたいと思った。研究協議で得た他校から出た意見を参考にもっと学校や地域をよりよくしていきたいと思った。
- ・各校の家庭クラブを代表する人達と話し合うことで、いろいろな意見が出て参考になったので、参加してよかったと思った。訓練で逃げる体験もしたけど、どこに逃げたらいいかわからず前の人について行くだけになってしまったので、自分で判断できるようになりたいと思った。

② 各種コンテスト&スカラシップ留学生募集のお知らせ



この他に、おもちゃコンテスト（浦和大学主催）、おもちゃ甲子園・高校生お弁当の日甲子園（香川短大主催）、お弁当甲子園（鎌倉女子大学主催）、ジュニア料理選手権（オレンジページ・味の素主催）などたくさんあります。年間を通じて様々なコンテストの案内が届いていますので、第1教棟2F西トイレに続く廊下や被服教室にポスターを貼っています。何かにチャレンジして充実した夏にしませんか。希望者や興味のある人は、終業式の日までに家庭科の先生まで申し出て下さい。

<高校生がコンテストに挑戦する3つのメリット>

- ・自分の能力に自信がつく…学力以外にも様々な能力が求められ、趣味や特技を生かします。
- ・将来に繋がる特典がある…受賞すると賞品あり、しなくても自分をアピールできる材料に。
- ・仲間やライバルに巡り会える…周りにはいない仲間やライバルが見つかります。

③ 家庭科技術検定に向けて

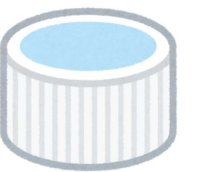
前期の検定受検者は、5月中旬より検定対策を始めています。6月下旬から8月にかけて試験が行われます。後期の検定案内は2学期初めに行う予定です。



④ ペットボトルキャップ回収報告（6/13現在）

1位	202	2位	304	3位	201
----	-----	----	-----	----	-----

※ルールを守って回収された数で集計しています。



クラス単位以外では、野球部、先生方からも集まっています。暑くなりペットボトル飲料を飲む機会も増えていると思います。飲んだ後は回収活動に御協力お願いします。また、家庭で集めている人も教室のかごへ入れるか、多い場合は被服教室まで持ってきてください。

- ☆洗ってから出してください ☆飲料用キャップのみ
- ☆マジックで書かれたものは不可 ☆シールははがしてください

★次回のペットボトルキャップ全クラス一斉集計日は
7月11日（金）の予定です★